



●気象教育部主催「実践気象講座」受講生募集

「2025 年度 実践気象講座」の受講生を募集します。

「気象」は登山を行うにあたって重要な要素の一つです。本講座では、その時々季節における気象現象を高層天気図や衛星画像などを見ながら理解を深めます。また、高層天気図をより深く理解するための実習も行います。

応用編である本講座は、原則として「山に役立つ気象講座」を受講された方を対象としていますが、未受講の方も大歓迎です。「山行前・山行中において気象現象を見極める力をつけたい」「気象遭難を避けるためにしっかりと勉強したい」という方には是非とも受講頂ければと思います。

「実践気象講座」は7月10日（木）にスタートします。講師は、右京労山所属で気象予報士の川邊昭治先生です。昨年度も21名の方が受講し、大変好評でした。

下記要領にて募集しますので、奮ってお申し込みください。

なお、基礎編の「山に役立つ気象講座」は5月14日（水）に開講します。受講を希望される方は、「兵庫労山 3-4月号」をご確認のうえ、お申し込みください。

（申し込み用のQRコードが異なりますので、ご注意ください。）

講座名 : 「実践気象講座」 9回シリーズ、講義内容は変更する場合があります。

（講義は19:30～21:30の2時間で、リモート（Webex）にて行います。）

* 10月18日（土）は13時から講義を行い、15時半ごろから雲観察となります。

- 内 容 :
- 第1回 7月10日（木）「高層天気図で見る梅雨前線と太平洋高気圧」
 - 第2回 8月14日（木）「雷は金属が好きか？ - 雷の実態と予測」
 - 第3回 9月11日（木）「台風と秋雨前線 - 短期予報図を読む」
 - 第4回 10月18日（土）「雲を観よう」&「雲観察@メリケンパーク」
 - 第5回 11月13日（木）「予想図を読む - 明日から10日先まで」
 - 第6回 12月11日（木）「冬は相当温位と風 - 相当温位予報図の活用」
 - 第7回 1月8日（木）「南岸低気圧、春一番 - 高層天気図を総合的に読む」
 - 第8回 2月12日（木）「ちょっとマニアックな天気図解析」
 - 第9回 3月12日（木）「いろいろな事例といろいろな資料」

受講料 : 3,000円（講師料などに充当する予定です。ご理解のほど、お願いします。）

受講申し込みは、右側にあるQRコードからお願いします。締め切りは6月22日（日）です。

受講料の振込先は、申し込み完了後に案内します。



問い合わせ先 : 気象教育部 藤原敬和 (samueladams1964@yahoo.co.jp)